



第2回実力テストを終えて

11月4日(火)に第2回実力テストを実施しました。本日素点票を配布しましたので、自分の点数をしっかりと確認しておきましょう。

第1回実力テストから約2か月経ち、東香里中学校で最後の実力テストとなりました。必死になって準備をしていくことができましたか？前回の自分を上回るべく努力を続けていくことができましたか？どの教科も前回の結果より平均点が上がっている傾向にありますが、自分自身はどうだったでしょうか。繰り返し言いますが、「実力テスト」は“何もしていない状態の自分の実力ではなく、必死になって勉強をして準備をしてきた状態の自分の実力をはかり、進学先を検討していくために活かすもの”です。すべての人が真剣に向き合ったこの実力テストを大きな材料として、先生たちも皆さんの進路希望先に対して真剣に向き合い、考えていきます。「まだ本気出してないから…」という言い訳は聞きません。返ってきた結果が今の皆さんの実力です。

第2回実力テスト平均点

国語	社会	数学	理科	英語	合計
52	50	56	52	47	257

第1回実力テスト平均点

ちなみに前は…

国語	社会	数学	理科	英語	合計
52	48	48	41	48	237

これからの進路のざっくりとした流れ

第2回実力テスト	現在の自分の実力を知る
→教育相談	現在の自分の進路希望について担任の先生とじっくり話し合う
→三者懇談	皆さんの進路希望先について多くの先生たちで話し合い、その結果をもとに私立&公立特別選抜受験校を決定する

年内は大まかに示すとこのような流れとなります。

受験校が決まれば出願に向けていろいろな準備が進んでいきます。

第3回進路希望調査について

10/28(火)に第3回進路希望調査を配布しています。最終提出メ切は本日11/10(月)です。今回の提出内容で皆さんの進路先について本格的に考えていきます。その学校に行きたい理由は何なのか、その学校でないといけない強みがあるのか等という志望理由について話し合う必要があるでしょう。現実的な話として、自分の学習到達度合でほかの受験生と競い合い合格する力があるのかということについても話し合う必要があるでしょう。自分1人のことだけでなく、家庭・保護者の考え(経済的負担の面や遠方の学校については生活環境のこと等も含め)についても耳を傾け、話し合う必要があるでしょう。

上記のことについて皆さんはこれから担任の先生を中心として、進路の相談を重ねていきます。あくまで担任の先生から皆さんに話をしますが、その内容については3年生の先生全員と校長先生、教頭先生も含めて、多くの先生たちで検討していくものとなります。皆さんはそれを理解したうえで、保護者の方・担任の先生と真剣に向き合ってください。

公立入試オンライン出願について

昨年度より、大阪府公立高等学校入学者選抜(公立入試)の出願方法がインターネットを使った「オンライン出願」となっています。11月のうちに進路学習の時間でより詳しい話はしていきますが、ひとまず皆さんにしておいてほしいこととして、①オンライン出願を利用するためのインターネット環境・媒体(スマートフォンやパソコン等)があるかの確認、②活用する英語資格(TOEFL iBT、IELTS 及び実用英語技能検定)の合格証書・証明書が手元にあるかの確認、の2つをお伝えしておきます。①については、学校から貸与しているタブレットではできないので、自分や保護者の方の媒体が必要であることに注意してください。また②について、公立の話ではありませんが、私立受験の際に漢検や数検を活用できる学校もあるので、取得しているなら合わせて確認しておいてください。